

要求公表・予算案公表

事業番号	08 05 05	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	ため池危険度調査事業			担当課	部局	農政部	
					課・室	農地整備課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	4-1 地域防災力の向上 ◆災害に強い地域づくり			実施期間	H7 ~	

1 事業の概要

目指す姿	ため池の危険度調査を行い、地震や豪雨に対する安全性を確認することにより、今後の整備方針を明確にする。					
現状	県下には約2,000箇所の農業用ため池が存在しており、豪雨や地震に対する安全性に関する詳細な性能が不明なため池があることから、堤体や余水吐の現状調査が必要である。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 長野県ふるさと農村活性化基金(国1/3、県2/3)を活用して実施することが効果的である。災害対策基本法、長野県地域防災計画、中山間ふるさと・水と土保全推進事業実施要綱、中山間ふるさと・水と土保全推進事業実施要綱			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25)					
	<input type="checkbox"/> 危険度調査 24箇所 <input type="checkbox"/> 危険ため池応急対策 11箇所 <input type="checkbox"/> ハザードマップ作成支援事業 2箇所					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25実施内容	H25		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	1 危険度調査	直接	専門的な知見で危険度を調査する。(県100%)	2,880	-2,880	0
	2. ため池堤体調査	直接	改修が必要とされたため池の詳細調査を実施する。(県100%)	0		
	3. 危険ため池応急対策	補助金	ため池決壊リスクの軽減を行うために、基礎調査を実施する。(県50%)	4,400	-3,600	800
	4 ハザードマップ作成支援	補助金	災害時の被害を最小限にするため市町村のハザードマップ作成を支援する。(県50%)	200	-150	50
			合計	7,480	-6,630	850
事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25補正後	
	前年度繰越					
	当初予算	7,686	7,927	7,920	7,480	
	補正予算	-55	-908	-417	-6,630	
	合計(A)	7,631	7,019	7,503	850	
	国庫支出金					
	県債					
	その他(繰入金)	7,631	7,019	7,503	850	
	一般財源	0	0	0	0	
	決算額(B)	7,631	7,019	7,241		
概算職員数(人)	0.30	0.30	0.10	0.10		
概算人件費	2,495	2,477	826	826		
概算事業費(B(A)+C)	10,127	9,497	8,329	1,676		
要求からの主な変更点	要求どおり					

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25 目標	H25		H26 目標
			成果	達成状況	
危険度調査	20箇所	24箇所			
危険ため池応急対策	—	11箇所			
ハザードマップ作成支援	—	2箇所			